

南箕輪村むらづくり委員会（第 14 回）会議録

令和 7 年 2 月 4 日（火）
午後 7 時～午後 8 時 30 分

出席報告【出席者 計 25 名】	
むらづくり委員会 (20 名)	山岡 勉 委員 長谷川 義隆 委員 加藤 直樹 委員 高木 武 委員 唐木 茂人 委員 酒井 きよみ 委員 清水 真知子 委員 伊久間 美昭 委員 伊澤 武善 委員 清水 克俊 委員 足立 芳夫 委員（会長） 小椋 信子 委員 平野 幸代 委員 千 菊夫 委員 富岡 順子 委員 入倉 眞佐子 委員（会長代理） 松田 聖一 委員 原 和彦 委員 吉川 つづり 委員 三澤 聡 委員
事務局（3 名）	地域づくり推進課長 高橋 地域づくり推進課 企画係長 横道 地域づくり推進課 企画係 清水
オブザーバー（2 名）	株式会社プロジェクトデザイン 亀井 株式会社プロジェクトデザイン 大槻
欠席者（8 名）	北原 泰司 委員 田口 和弘 委員 菅家 美果 委員 唐澤 成江 委員 橋場 麻衣子 委員 宮坂 大樹 委員 井口 千鶴 委員 稲生 正徳 委員

1. 開会 会長代理

2. 会長あいさつ 足立会長

2月に入った途端に最強寒波が到来している。足元の悪い中にお集りいただき感謝する。寒い日の中であるため体調には十分気を付けていただきたい。いよいよ第6次総合計画も大詰めの時期になってきたので、十分ご審議いただきたい。

3. 協議事項

(会長) 協議時間を考慮して、「(1) 総合計画重点目標・基本理念の取りまとめ作業」と「(2) 基本構想に記載する目標人口等について」の協議を入れ替えて行いたい、いかがか。

※ 異議なし

(2) 基本構想に記載する目標人口等について 事務局より説明

- ① 目標人口について
- ② 土地利用構想について
- ③ 施策の大綱について

【質疑】

(委員) 人口の基準日はいつになるのか。

(事務局) 10月1日としている。

(1) 総合計画重点目標・基本理念の取りまとめ作業 オブザーバーより説明

【委員からの意見・提案】

(委員) 重点目標に書かれている「キーワード」という表現が分かりにくいのでは。

(会長) 基本構想(案)には「関連する施策」と表現されている。表現の違いだけなのかもしれない。

(事務局) ご認識のとおり。策定の進め方の中で関連する施策が分かりやすくするために入れたものである、掲載が目的ではない。

(委員) それならこの記載は不要ではないだろうか。総合計画に加える必要のあるものであれば仕方ないのかもしれないが。

(事務局) 特に定めはない。削除するかどうかはご審議いただきたい。

(委員) 重点目標の表現で、「～を目指して」みたいな表現が望ましいのではないか。何を目標としているのか、現在の表現では分かりにくい気がする。

(事務局) 第5次総合計画では現在の表現としていたが、特に合わせる必要はないと考える。その点も踏まえてご審議いただきたい。

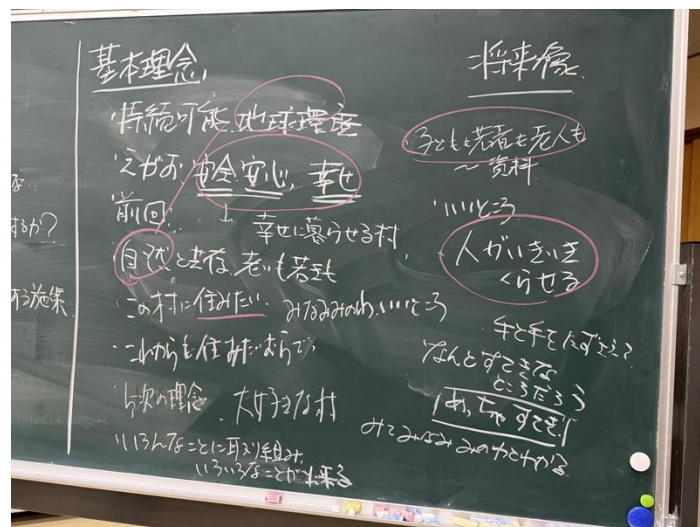
→ 審議の結果、「～むらづくり」といった表現で統一するとした。

【基本理念(案)の策定に向けて、委員会から出た意見】

- ・ 「持続可能な社会」「自然環境」という言葉や、地球全体を見た時に「地球温暖化対策」といった言葉は入れたほうが良い。
- ・ 「笑顔」「自然豊か」「安全安心」といった言葉は入ってくると思う。
- ・ 「いきいきと暮らせる 健やかに暮らす 南箕輪村」で欠けてきているものは、「繋がり」。第5次

総合計画の「手と手を取り合い 幸せに暮らせる村 南箕輪村」の良さとは何か。これが見えないとただの言葉になってしまう。そこを明確にしてから言葉を載せたい。

- ・ 何かが欠けてもこの村に住み続けたい、という魅力が必要。南箕輪の良さとして「これから住みたい村」という言葉が良い。
- ・ 「安心」「安全」「幸せ」これらの組み合わせになると思う。
- ・ 「子どもも若者も老人も共に歩む村」が良いキーワードだと思った。これに何かを付ければ。
- ・ 南箕輪村は凄く良いところ。大芝高原、煩くなく住むには良い環境。10年先を見ると少子化・高齢化といった問題がある。そこで入「若者も子どもも、人が生き生き暮らせる村」と入れてほしい。地球環境、プラごみ、生ごみ処理など地球環境問題を他人事ではなく、自分事として入れてもらえると素敵だと思う。この2点が入るとよい。
- ・ 「好きです」、「大好きな村」、「住み続ける」「住み続けたい」といった言葉は入れてほしい。
- ・ 「夢叶う南箕輪村」「希望ある未来へつながる南箕輪村」といった言葉が繋がると良い。
- ・ いまだに伊那谷へ来たときの印象が残っている。権兵衛トンネルを抜けた時の風景。「むっちゃ綺麗」「むっちゃ素敵」といった表現があっている。
- ・ 「健やかに手と手を取り合い」という言葉は良いが、パッと南箕輪とわからない。パッと見て南箕輪村だと分かるものが良い。「森とともに生きる村」みたいに、「●●とともに生きる村」みたいな言葉が良いと思う。あとは大芝音頭とからヒントが得られるかも。
- ・ 「手と手を取り合い」は誰と？と思う。「多様な人々と」を付け加えたい。



→ 次回、これらの言葉やこれまでのワークショップ等で得られた言葉を束ねた素案を、事務局より提案する。

(3) その他

特になし

4. その他

今後の日程について 事務局より説明

第15回南箕輪村むらづくり委員会 3月4日(火)19時～ 村民センター 大会議室

5. 閉会 会長代理